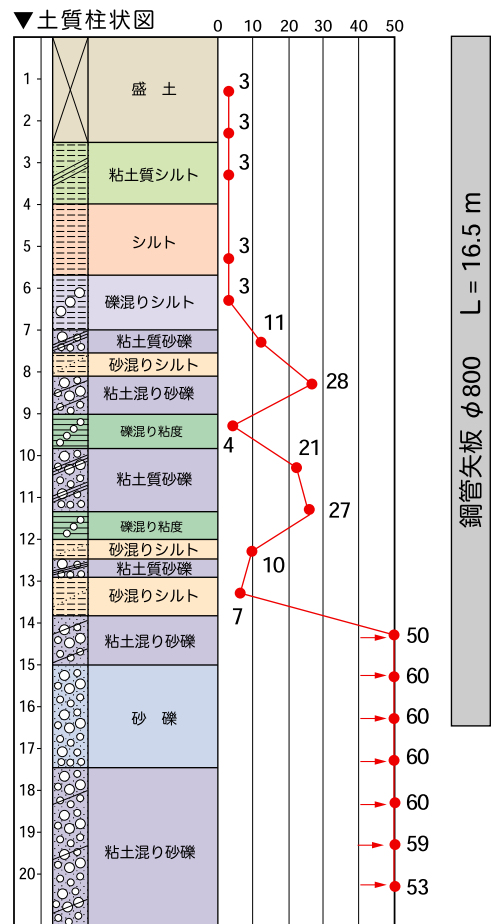
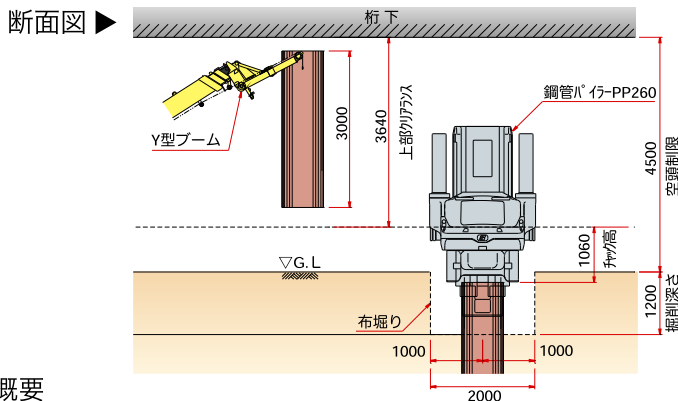


鋼管矢板圧入工法



▼ 工事概要

工事名	名神高速道路 下植野高架橋（下部工）補強工事		
施工場所	京都府 乙訓郡 大山崎町		
発注者	日本道路公団 関西支部	圧入業者	株式会社 技研施工
施工業者	吉村建設工業・岸本建設共同企業体		
区分	ウォータージェット併用圧入	施工期間	H 14.3 ~
施工機械	鋼管パイラー PP260		
工事目的	橋脚基礎補強（鋼管矢板井筒基礎）		
型式・寸法	鋼管矢板 φ800 PP継手 t = 12 mm L = 14.5 ~ 16.5 m (0~5箇所継)		
特長・効果	上空障害（名神高速道路）下での施工が可能。 交通（国道171号線）への影響が最小限となる。 小スペースでの施工が可能で、施工精度が高い。 圧入管理システムの使用により支持杭の施工が可能。		

※ 50を超える場合は換算N値とする。